

2025 年 12 月 15 日

一般社団法人 社会情報学会
「会長賞」の推薦のご依頼

一般社団法人社会情報学会 表彰委員会
委員長 坂田 邦子

一般社団法人社会情報学会は、学会や支部の発展、あるいは、社会情報関係諸学の教育に資する優れた取り組みにつき、若手部門、支部部門、教育部門の三部門を設けて、会長賞を贈り、表彰致します。ついては、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間における取り組みにつき、下記により、ご推薦をお願い致します。上記の期間に活動を行った取り組みであれば、新規、単発、永年にわたり継続しているなどに関わらず、広く表彰対象とします。

記

1. 受付期限 2026 年 4 月 3 日（金）

2. 推薦先および推薦形式 下記 Google Form により提出

<https://forms.gle/ZJ4xrLMKXf1MSkNR9>

4. 添付書類 表彰事由の参考となる資料を PDF ファイルとしてアップロード

（PDF ファイルにできない資料の場合は、問合せのこと。）

資料は返却しないので留意されたい。

5. 推薦者 推薦者資格は次の通り

若手部門：「正会員」「学生会員」・自薦可

支部部門：「支部長」「理事」・自薦可

教育部門：「正会員」・自薦可

（入会は理事会での承認が必要となるので、理事会開催時期に留意すること。）

6. 対象 表彰対象になる取り組みは次の通り

若手部門：若手会員（または若手会員の団体）による優れた取り組み（代表者が推薦時 40 歳以下ないし大学あるいは大学院在学の者であるもので、研究会、講読会、発表会、交流会など、社会情報学についての学術・研究の発展や、社会情報学会の会員間のネットワーキングに資する取り組みの企画運営、学会大会でのワークショップなどの企画運営、など。

支部部門：会員（または会員の団体）による支部での優れた取り組みで、研究会、講読会、発表会、交流会など、社会情報学についての学術・研究の発展や・社会情報学会の会員間のネットワーキングに資する取り組みの企画運営、学会大会でのワークショップなどの企画運営に加え、支部総会の開催、支部の中での取り組みの間のネットワーキングに資する企画運営、など。

教育部門：会員（または会員の団体）による教育に関する優れた取り組みで、社会情報学についての教育に関する取り組みの企画運営、など。大学などひとつの教育機関内での取り組みだけでなく、地域連携、産学連携、高大連携などによるものも広く対象とする。

なお、過去 3 回の同賞の同じ部門、かつ、同一あるいは類似の取り組みで受賞歴のある（若手）会員（または（若手）会員の団体）による取り組みは、その部門では選考対象とならないものとする。

6. 選考方法 会長を含む数名の理事で構成される審査委員会が選考を行う。書類審査に加え、別途日程や形式を通知する審査会で、候補者によるプレゼンテーションを審査する場合がある。

7. 問合せ先 表彰委員会

e-mail: hyosho-2025_at_ssi.or.jp（_at_を@に置き換えてお使いください）